

## ～下記の研究を行います～

# 『母乳育児希望の意識の強さとエジンバラ産後うつ病 自己評価票の点数との関連性に関する研究』

【研究責任者】 森 由紀子

【研究の目的】 産前からの母乳育児の意識の強さとエジンバラ産後うつ病自己評価票の点数との関連性を明らかにすることで、今後の母親学級や授乳指導に活かし、産後うつ病発生のリスク軽減につなげる。

【研究の期間】 研究許可日～2020年12月31日

【研究の方法】

### ●対象となる患者さん

2019年1月1日から2019年12月31日までに当院で出産した初産婦で、精神疾患の既往が無い方。産前より、産後の栄養に完全ミルクのみを希望している方は除かせていただきます。

### ●研究に用いる試料・情報の種類

情報：産前の母乳希望の強さに関する情報、2週間健診におけるエジンバラ産後うつ病自己評価票の点数、回答項目の情報、2週間健診時点での授乳方針

【研究の資金源】 無し

### 【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または歪められるのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんが、利益相反については、当院の利益相反審査委員会で適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代) 研究責任者 看護部 西5階病棟  
(役職名) 助産師 (氏名) 森 由紀子